

リスクの低い業務改善を可能にする、  
給与計算アウトソーシング

# 株式会社エコミック

2018年6月1日  
株式会社エコミック  
証券コード：3802

本資料の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を禁止します。

# 会社概要（2018年3月31日現在）



ECOMIC

商号	株式会社エコミック
本社	札幌市中央区大通西八丁目1-1 朝日生命札幌大通ビル
URL	<a href="http://www.ecomic.jp/">http://www.ecomic.jp/</a>
証券コード	3802（札幌証券取引所アンビシャス）
事業内容	給与計算アウトソーシング・年末調整、住民税徴収額更新アウトソーシング・マイナンバーアウトソーシング コンピュータソフトの開発及び保守業務・人事管理システムの販売及び保守
設立	1997年4月1日
資本金	247,710,800円
発行済株式数	普通株式 1,603,800株
決算期	3月31日
役員	代表取締役社長 熊谷 浩二      取締役管理部長 荒谷 努      取締役営業部長 生垣 公彦 社外取締役 水江 司二      常勤監査役 鈴木 豊      社外監査役 小林 董和 社外監査役 井上 晋一
子会社	栄光情報技術（青島）有限公司（中華人民共和国山東省青島市）
拠点	東京本部（東京都新宿区）・大阪営業所（大阪府大阪市北区）
社員数	単体：115名 連結：149名（パート社員含む）

# 沿革



ECOMIC

年月	事業内容
1997年4月	札幌市中央区北一条西二十丁目2番17号に資本金1千万円にて設立
2002年9月	東京カスタマーセンター（現 東京本部）を東京都新宿区に開設
2003年11月	本社を札幌市東区北六条東二丁目3番1号へ移転
2004年1月	資本金を5,120万円に増資
2005年1月	資本金を1億8,720万円に増資
2006年4月	札幌証券取引所アンビシャス市場へ上場 資本金を2億1,057万5千円に増資
2007年7月	大阪カスタマーセンター（現 大阪営業所）を大阪府大阪市淀川区に開設
2011年2月	本社を札幌市東区北六条東四丁目8へ移転
2013年5月	中国・山東省青島市に栄光情報技術（青島）有限公司を設立
2015年8月	本社を札幌市中央区大通西八丁目1-1朝日生命札幌大通ビルへ移転
2017年4月	創立20周年

# 事業紹介



ECOMIC

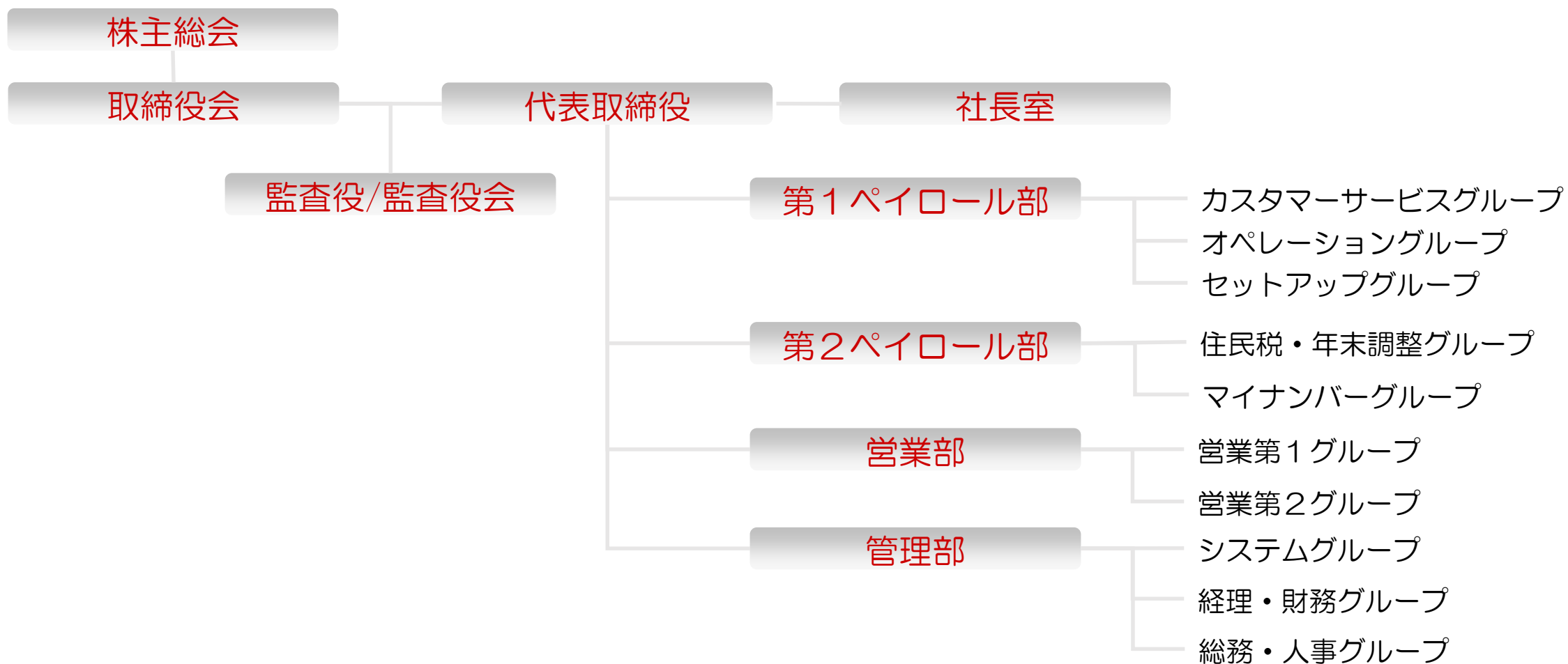


「前工程」「後工程」業務も  
まとめてアウトソーシング

# 組織図 (2018年4月1日から)



ECOMIC



# 給与計算アウトソーシングのメリット



ECOMIC

## 「単なる作業」からの開放

給与計算業務は、「単なる作業」です。そのような作業に、選び抜いて採用した貴重な社員をあてがうのは勿体ないことです。アウトソーシングすることによって、貴重な人材を「単なる作業」から解放し、「会社を推進する本来業務」に携わっていただくことが可能となります。

## コスト削減

私たちは、多数の企業からの業務を一手にお引き受けすることでボリュームメリットを享受します。その引き換えに圧倒的に低価格なサービス提供を実現します。お客様におきましては、システム維持費や社員教育、消耗品費などのコストが多数削減できます。

## 属人化によるリスク回避

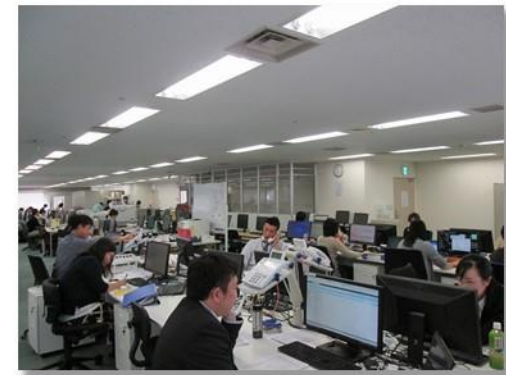
属人化による

1. 人員配置の流動性が低下する
2. 退職による代替要員の確保
3. ミスや不正が発生しやすくなる等のリスクを回避できます。

## 社内秘情報の漏えい回避

給与に関する情報は社内秘に該当する場合も多いため、アウトソーシングすることにより、社内からの情報漏えいを回避し、かつ給与に関わる人員を最小限に留めることが可能になります。

## 業務処理からの解放と、 コア業務への特化



# 子会社の状況



ECOMIC



2013年5月3日に中国に設立いたしました栄光信息技术（青島）有限公司への業務移管を進めております。



## 子会社の概要

名 称	栄光信息技术（青島）有限公司
所 在 地	中華人民共和国山東省青島市
代 表 者	熊谷 浩二（当社代表取締役社長）
事 業 内 容	情報処理サービス他
設 立 年 月 日	2013年5月3日
資 本 金	200万元 （約34百万円 1元＝17円換算）
出 資 比 率	当社100%

月例給与計算業務

約170社 約21,000人

年末調整業務

約83,000人

の処理実績を有しています



# 損益計算書（2018年3月期・連結）

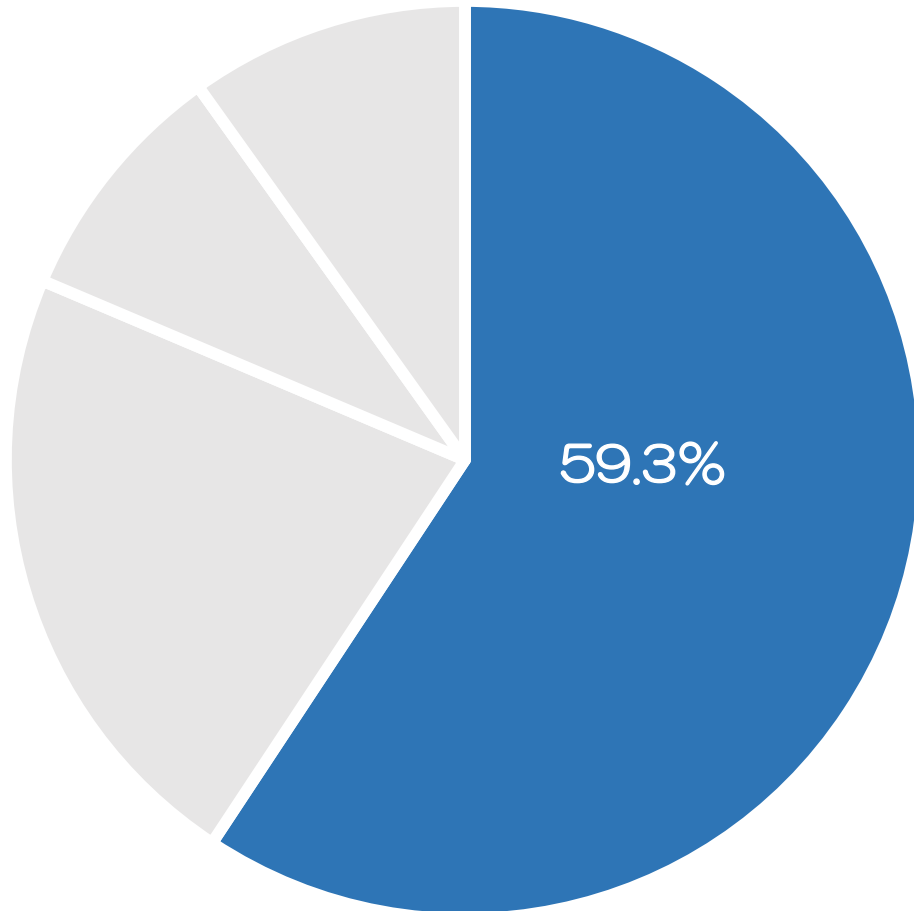
単位：千円

	2018年3月期	前期比	(参考)	
			2019年3月期予想	前期比
売上高	970,243	0.0%	1,009,000	4.0%増
営業利益	67,072	△24.3%	81,000	20.8%増
経常利益	72,709	△20.6%	81,000	11.4%増
親会社株主に 帰属する 当期純利益	55,440	△21.9%	57,000	2.8%増





# 地域別売上高構成（2018年3月期）



■ 関東

関東の顧客が  
**半数**以上を占める



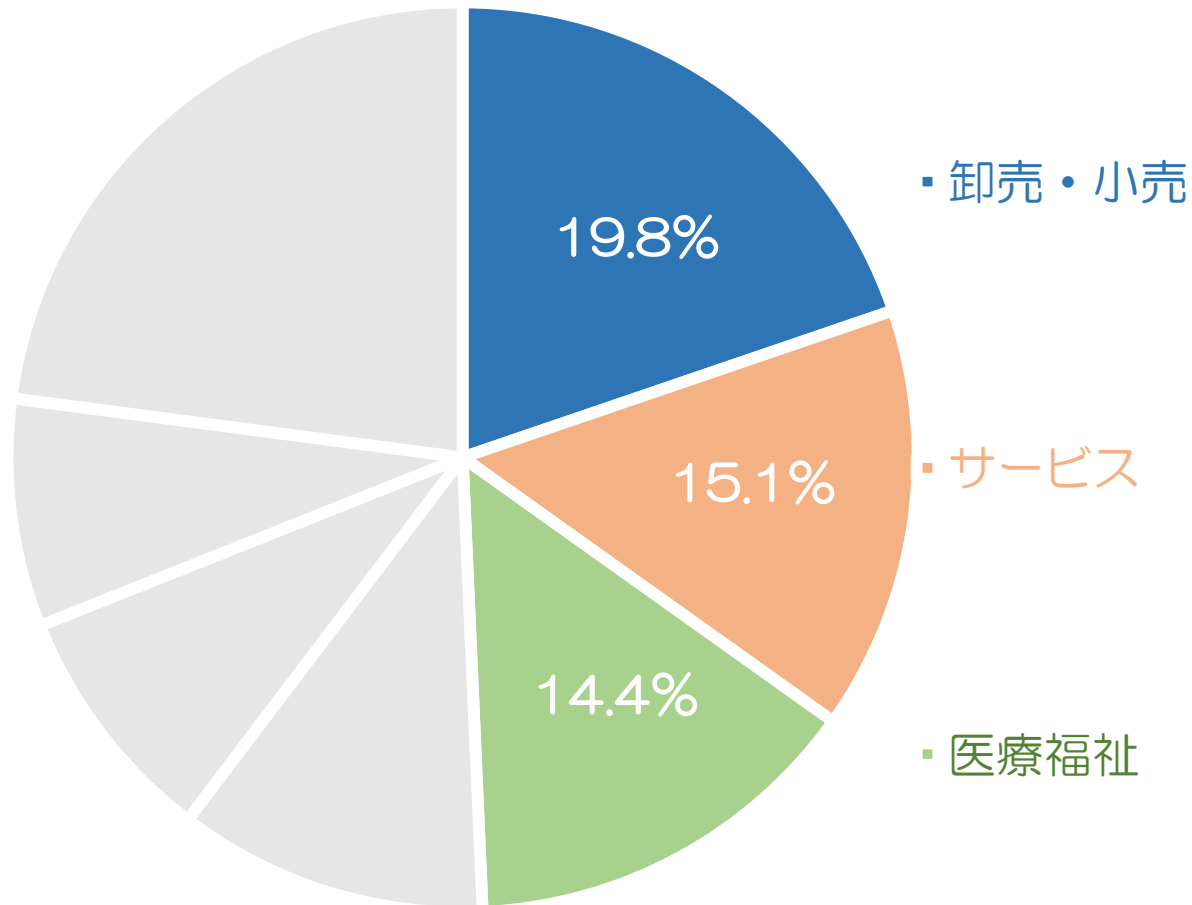
# 地域別連結売上高構成（2018年3月期）

単位：千円

	2017年3月期	2018年3月期	前期比	構成比
関東	594,208	575,220	△3.2%	59.3%
北海道	206,323	214,406	3.9%	22.1%
畿内	80,955	84,807	4.8%	8.7%
その他	88,343	95,808	8.5%	9.9%



# 業種別連結売上高構成（2018年3月期）



卸売・小売、  
サービス、  
医療福祉の顧客が  
**半数**程度



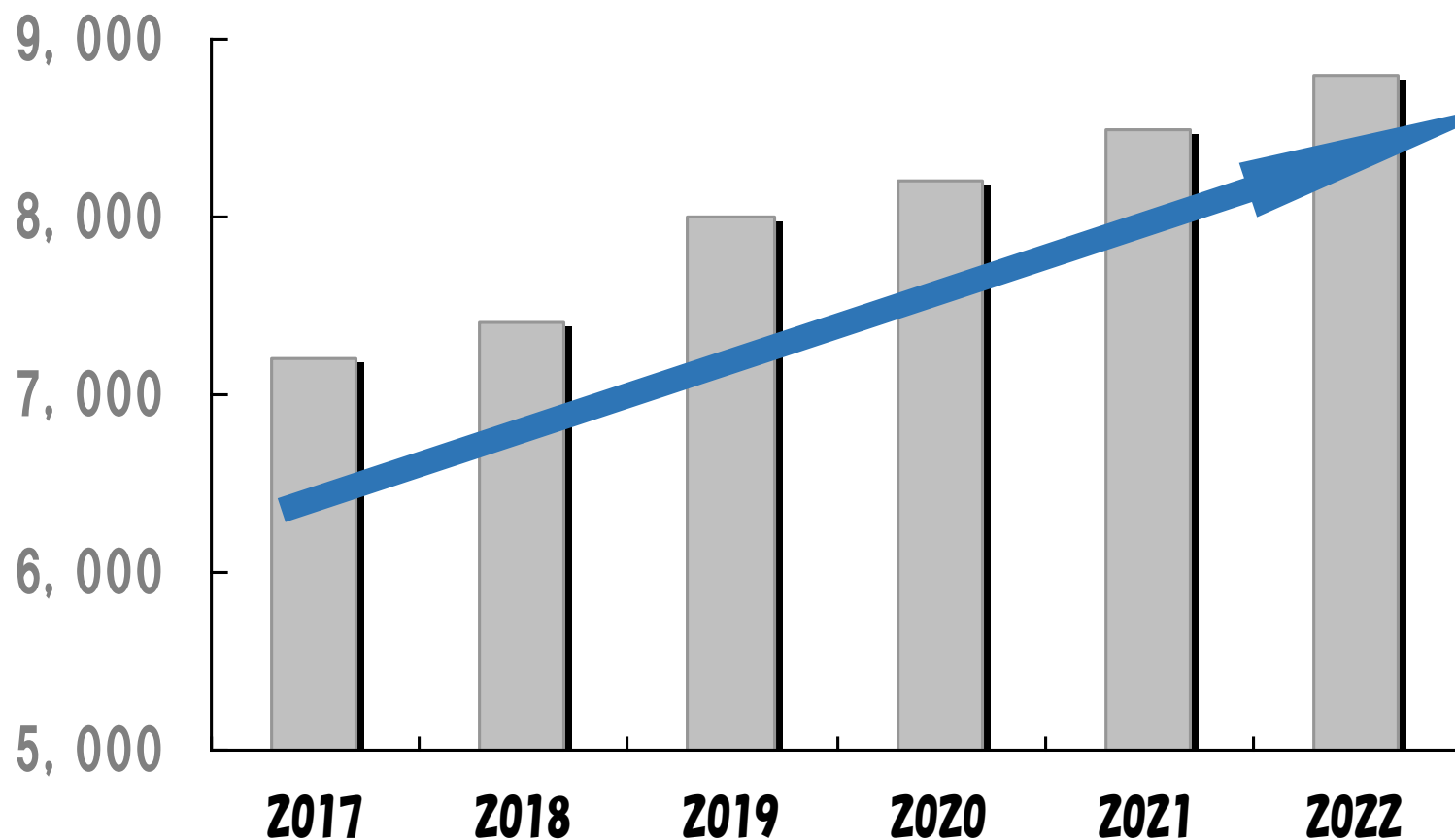
# 業種別連結売上高構成（2018年3月期）

	2017年3月期	2018年3月期	前期比	構成比
卸売・小売	184,220	191,786	4.1%	19.8%
サービス	140,700	146,387	4.0%	15.1%
医療福祉	116,775	140,141	20.0%	14.4%
その他	528,133	491,927	△6.9%	50.7%

# BPO市場の市場規模推移と予測



ECOMIC



年平均**3.6%**成長

# 市場動向トピックス

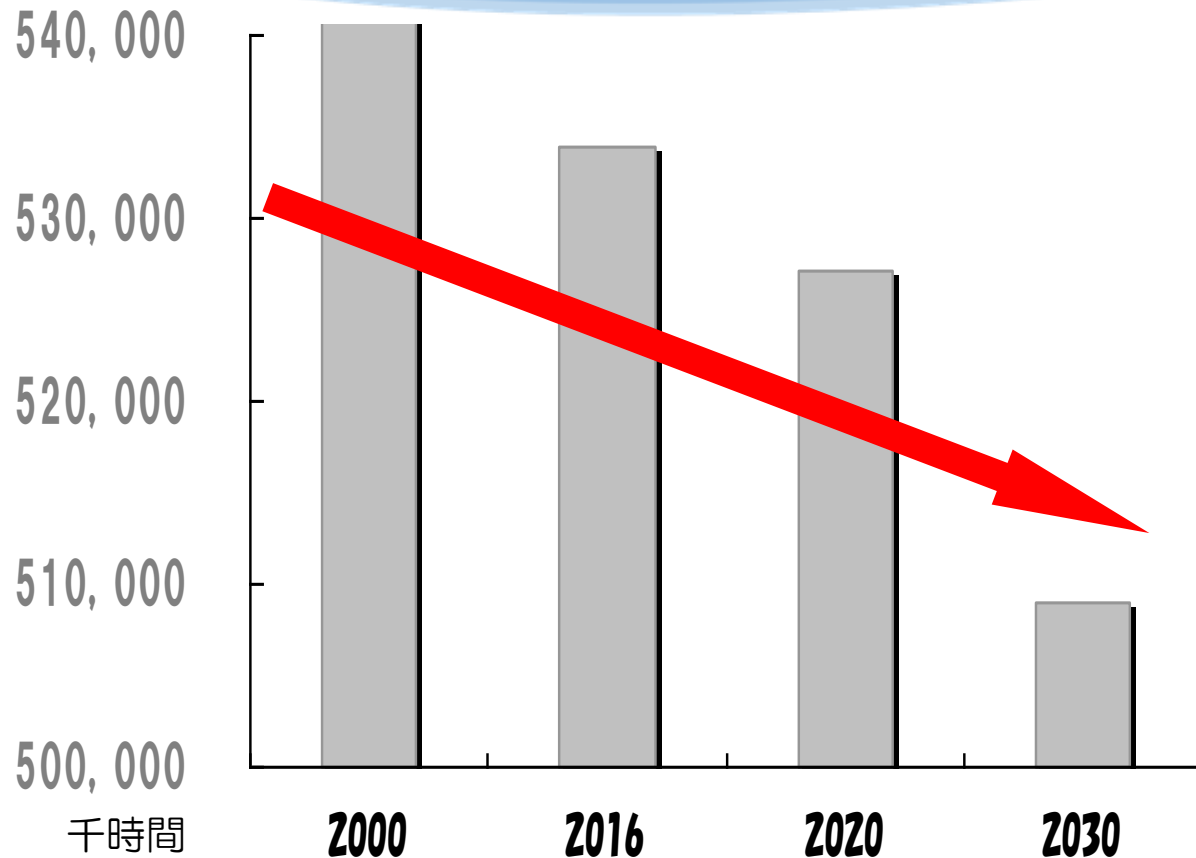


ECOMIC

- ✓ 2017年の国内BPOサービス市場は、前年比4.7%増の7,346億円
- ✓ 2017年～2020年の年間平均成長率は3.6%、2022年の同市場規模は8,769億円と予想
- ✓ ますます深刻化する人手不足を背景として、新たなテクノロジーの普及などによってBPOサービスに求められる価値にも変化が訪れつつある



# 労働力不足はより深刻に



Source:厚生労働白書（平成29年）

2030年の日本の  
総労働時間は  
2000年に比べ  
**3,200万時間以上**  
減少へ

※日本の総労働時間＝労働力人口×8時間として算出

# 企業の動向



ECOMIC

賃金上昇

人材不足

働き方改革

マイナンバー対応

セキュリティ対策

システム更新負担

アウトソーシング  
利用の増加へ



# 事業展開方針



ECOMIC

① 給与計算業務のアウトソーサーとして、  
**コストパフォーマンスの高い**サービスをお客様に提供する

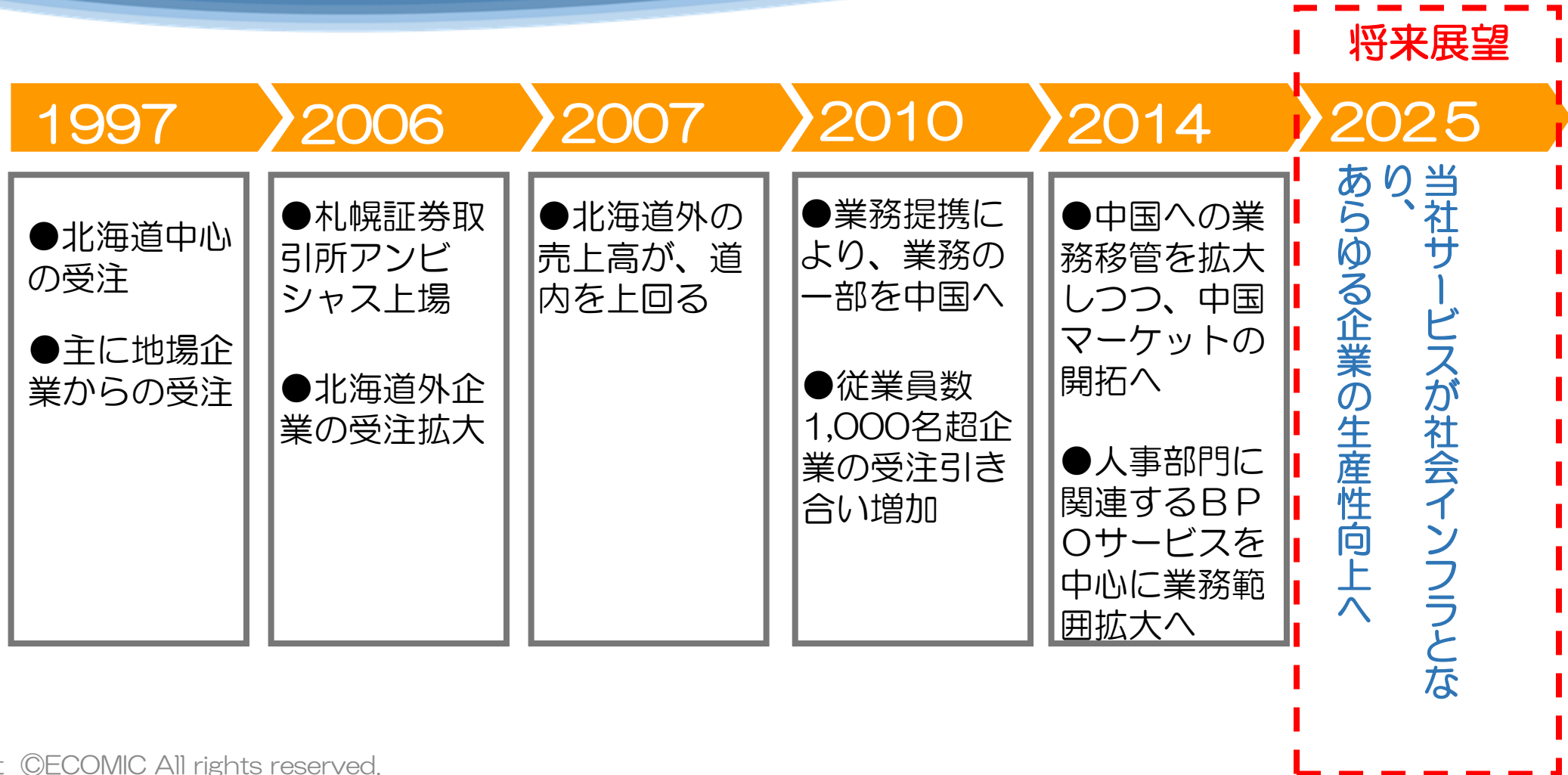


② 給与計算業務で培ったノウハウを生かし、  
あらゆる企業から**管理部門のルーティンワークを無くす**

# 当社の将来展望



ECOMIC





# 新サービス クラウド年末調整システム「**簡単年調**」 ～従業員の作業はたったの3STEP～

簡単年調では、生命保険などの証明書や、住宅ローンの残高証明書、前職の源泉徴収票まで、年末調整に必要な証明書類はすべて**写真に撮ってアップロードしていただくだけでOK**。申告すべき情報は当社がデータエントリーするため、証明書の内容を気にする必要はありません。



スマートフォンで証明書撮影



スマートフォンで送信



スマートフォンで確認

写真を撮って送るだけ

簡単年調

KANTAN NENCHO

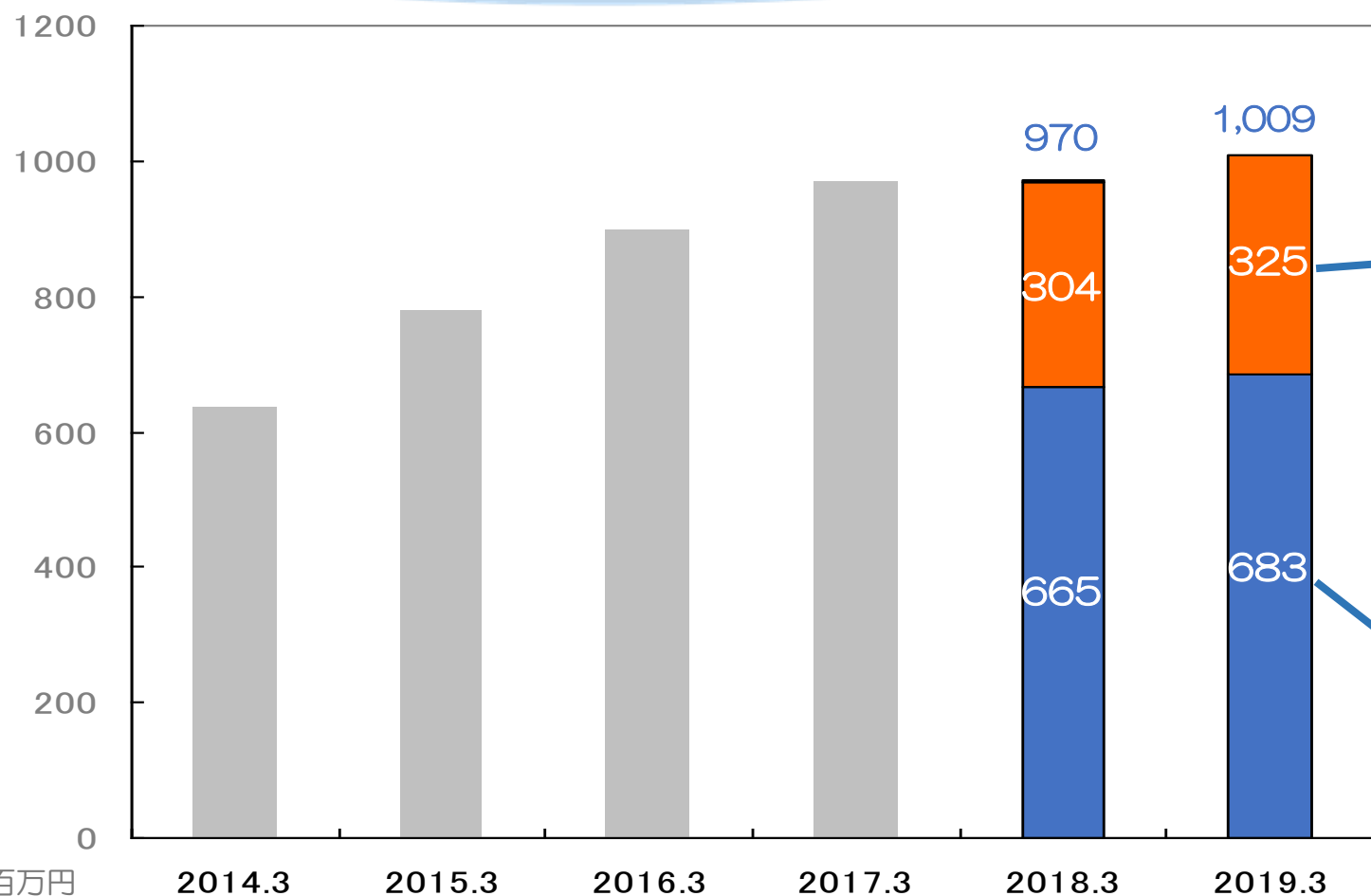


- ✓ RPA（Robotic Process Automation：ロボットの業務の自動化）による**業務効率化**や、  
簡単年調サービスによる**業務フロー改善**などを  
図り、**前期比20%以上の増益**へ
- ✓ **人手不足、働き方改革**などを追い風に**新規受注増加**へ

# 売上高計画



ECOMIC



住民税・年末調整 (予想)  
(マイナンバー含む)  
前年比**6.9%増**

(その他)  
(住民税・年末調整)  
(給与・賞与)

給与・賞与 (予想)  
前年比**2.7%増**

百万円

2014.3

2015.3

2016.3

2017.3

2018.3

2019.3

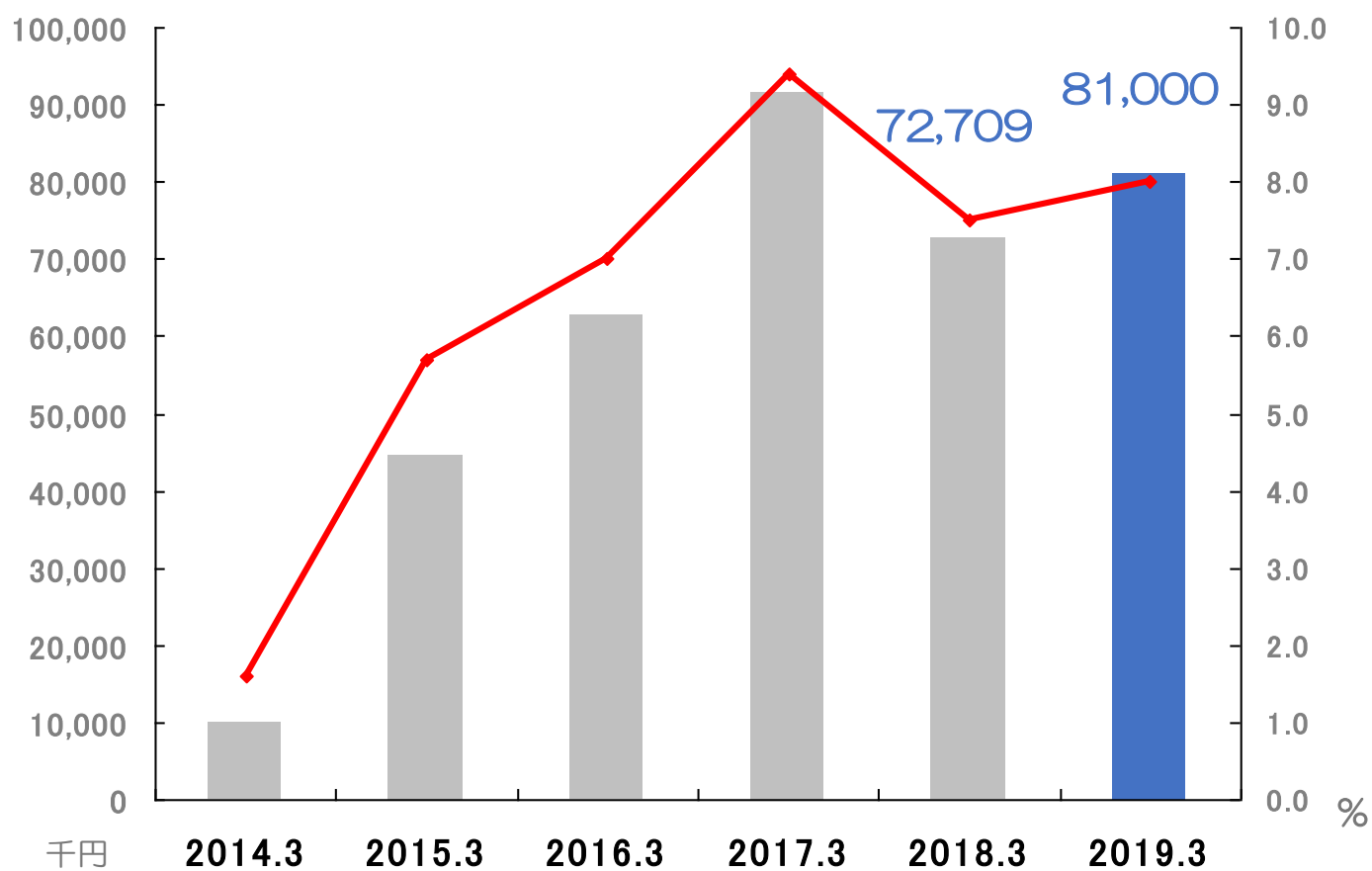
Copyright ©ECOMIC All rights reserved.

今期計画 (連結)

# 利益計画（経常利益）



ECOMIC



経常利益は  
11.4%増  
経常利益率は  
0.5ポイント  
改善へ

今期計画（連結）

# 株主様への還元



ECOMIC

## 【配当方針】

当社は、利益還元を経営上の重要な課題と考えており、

将来の事業拡大に備え内部留保による企業体質の強化を  
図りながら、業績に応じて株主様に対し安定した配当を  
維持していくこと

を利益配分に関する基本方針としております。



# 株主様への還元（配当）

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (当期予想)
1株当たり 配当金	6円	※2 8円	8円	8円
株価収益率 (PER) ※1	14.6倍	18.7倍	25.0倍	
株価純資産倍率 (PBR) ※1	1.4倍	2.6倍	2.5倍	

※1.期末時点での株価にて算出しております。

※2.創立20周年記念配当を含みます。

※2017年4月1日の株式分割を考慮した数値で算出しております。



# 株主様への還元（株主優待）



ECOMIC

優待の内容	100株～499株	500株～999株	1,000株以上
①クオカード	1,000円のクオカード	2,000円のクオカード	3,000円のクオカード
②プレミアムホテル -CABIN-利用券	2,000円分の 利用券	4,000円分の 利用券	6,000円分の 利用券
③(株)ひらまつ ギフトカード	2,000円分の 「ひらまつギフトカード」	4,000円分の 「ひらまつギフトカード」	6,000円分の 「ひらまつギフトカード」
④R & D社 シューケアセット	2,000円相当の シューケアセット	4,000円相当の シューケアセット	6,000円相当の シューケアセット

※今後の優待内容については、変更になる場合があります。

※毎年9月30日現在の株主名簿に記録された株主様を対象としております。



今後ともご支援のほど  
よろしくお願ひ申し上げます。